

日本基督教団 八ヶ岳伝道所 主日礼拝 NO.1138 2020年9月20日

牧師 山本 護 奏楽 山本 恵美 第一部礼拝 司式 渡部 敬子 9:30~10:30

※讚美は二番まで歌います

第二部礼拝 司式 辻りち子 11:00~12:00

前奏	黙想	讚美歌	502	いともかしこし
讚美歌	66 聖なる、聖なる、聖なるかな	献金		
祈禱		讚詠	547	いまささぐるそなえものを
聖書	創世記 1:26~27	黙禱		
	コロサイの信徒への手紙 2:11~12	主の祈り	564	
讚美歌	532 ひとたびは死にし身も	頌栄	542	世をこぞりて
説教	『ごった煮の中のキリスト』	祝禱		
祈禱		後奏		※信仰告白は当面のあいだ省略します

「あなたがたはキリストにおいて、手によらない割礼、つまり肉の体を脱ぎ捨てるキリストの割礼を受け、洗礼によって、キリストと共に葬られ、また、キリストを死者の中から復活させた神の力を信じて、キリストと共に復活させられたのだ(コライ2:11~12)。「割礼」を「洗礼」と重ねている。

この信仰告白の周囲には宗教性を帯びた諸々が点在している。「人間の言い伝えに過ぎない哲学、むなしいだまし事、世を支配する霊(2:8)。「食べ物や飲み物、祭りや新月や安息日(2:16)。「偽りの謙遜と天使礼拝(2:18)。「諸霊(2:20)、「戒律(2:21)、「独り善がりの礼拝、体の苦行(2:23)」など。ユダヤの戒律もあれば、ギリシア的な思弁や宗教もあって、多彩な文化が坩堝で沸騰しているような様相。

小アジアにあったコロサイの町は、東と西の文物が頻りに出会うにぎやかな交易地。思想や信仰も「一つの坩堝」でごった煮にされ、錬金術的な化学変化を起こしただろう。そんな中でアイデンティティを貫くには「キリストと共に十字架で葬られ復活させられた(2:12)」という根っこが重要になる。

先週、ある韓国系教会の記念集會に招かれた。彼らは日本人を愛していたが、路傍の石仏や道祖神、家々の仏壇や神棚をおぞましいサタンとして見ていた。だが私は、彼らがサタンと呼ぶものが好きだ。ぶらぶら歩きで苔むした石仏などを見かけると、何気なく頭を垂れ合掌することがある。朽ちかけた無住の御堂や祠は俗っぽさが落剥して聖潔。しばらくそこでぼんやりしていると、心が整えられる。

目を瞑り、想像力である時代、コロサイの往来や市場を歩いてみようか。おお確かに「天使礼拝にふけり幻で見たことを頼りにする(2:18)」ような宗教性が横溢している。このごった煮のただ中にいて信仰の「根っこ」を確かめる。すなわち「洗礼によってキリストと共に葬られ、キリストと共に復活させられる(2:12)」私であることを自覚する。そうすると、伝統の宗教習俗などサタンでも何でもない。それどころか、そこには人々の素朴な願い、切実な祈りが染み込んでいて、安らぎさえ覚える。

「神は御自分にかたどって人を創造された。神にかたどって創造された。男と女に創造された(創世1:27)」。私たちは造られっぱなしではない。生涯を通して不断に創造され続けていく。神に型取られたそのままではない。洗礼によって、キリストの十字架と復活をこの身に受けることも絶え間ない創造であり、キリストである「頭の働きにより、体全体は、節と節、筋と筋によって支えられ、結び合わされ、神に育てられて成長してゆく(コライ2:19)」。体としての教会として、個々人の魂として。

「男と女に創造された(創世1:27)」こともまた神による不断の創造。時代や社会の単純な性差には納まりえない。特定の男女区分に凝り固まって、神の底知れぬ創造力を硬直化させてはならぬ。キリストの創造的な根っこ(コライ2:12)をこの身に覚えるなら、異質なものや変化も歓迎するだろう。教会風なもの、サタン風なもの、どれも美しく感じられるその中で、清々しく創造され続ける。

洗礼で、キリストの死と命に与る。硬直した私は死に、不断に創造され続ける私に復活する(2:12)。

いずれにせよ人間の理性や価値観は 神の途方もない創造を矮小して納める 信仰とは教えを固定することではなく 逆に拵げ柔らかくすること 信仰の領域は暮らしよりもさらに広く底知れない

9/27の礼拝は長崎哲夫牧師が説教して下さいます。それも第一部と第二部礼拝の説教内容が違います。山本は甲府中央教会で説教。9/21(月)晩から集会所でのダルク NA ミーティングが再開されます。

礼拝堂・集会所の住所：408-0012 山梨県北杜市高根町箕輪 2265-3

連絡・問い合わせは牧師へ：408-0205 北杜市明野町浅尾新田 1324 TEL 0551-25-4008

メール komechan.olive@orange.zero.jp HPは「日本基督教団八ヶ岳伝道所」で検索して下さい。